

令和3年9月6日

保護者の皆様

江東区立なでしこ幼稚園
園長 松岡克恵

幼稚園の感染症対策について

長い夏休み・臨時休業が終わり、いよいよ幼稚園が始まります。

現在、東京都の感染者は、多少減少しているようにも思われますが、依然として医療体制はひっ迫しています。また、デルタ株への置き換わりに伴ってこどもへの感染も懸念されます。幼稚園では感染症対策を徹底させながら、こどもたちが様々な経験をできるように配慮していきます。ご家庭におかれましても引き続きの感染症対策をお願いいたします。

<お願い>

◎引き続き健康観察シートへのご記入をお願いします。

- ・園児、同居家族の健康状態の把握をし、少しでも体調に不安がある時は無理をしないようにしてください。
- ・混雑している場所に行かない、マスクを外す場面では十分注意をする等ご家族全員のご協力をお願いします。

◎幼稚園では保護者、こども共、なるべく不織布マスクを着用してくださるようご協力お願いします。

- ・ウレタンマスクや布マスクは感染対策に効果が低いと言われています。「不織布マスクは感染予防に重要な役割を果たします」（日本小児科学会のHPより）
- ・幼稚園でマスクが汚れてしまった場合は幼稚園備品の不織布マスクに交換します。夏休み前に持ち帰った予備マスクは持ってきて頂く必要はありません。家から着けてきた不織布マスクが汚れてしまった時は衛生面への配慮からこちらで処分させていただきます。
- ・アレルギー等で不織布マスクを着用できない方は担任にお知らせください

◎降園後、各ご家庭を行き来して遊ぶことはしばらくご遠慮ください。

- ・こどもから親への感染、こども同士が感染してウイルスが家庭に持ち込まれる事例もありますのでご注意ください。

◎降園後、公園等で遊ぶ場合も、適宜、各ご家庭で感染症対策を行ってください。

- ・幼稚園では弁当時、細心の注意を払いながら感染症対策を行っています。（テーブル、衝立、水道のアルコール消毒、食事の前のうがい、丁寧な手洗いをしペーパータオルで拭く等、教職員がこどもたち見守り、きちんと手が洗えるように指導しています）
- ・おやつはなるべくご自宅で食べて下さい。どうしても公園で食べる必要がある時は石鹸で手をよく洗う、アルコール消毒をする等十分気を付けてください。

裏面あり

<幼稚園の感染症対策>

1 教職員の健康管理

- ・健康管理に努め毎日の検温、風邪症状の有無を確認する。
- ・出勤時は、手指のアルコール消毒をして園内に入る。
- ・風邪症状、微熱等がある場合は出勤しない。(同居家族に症状がある場合も出勤しない)
- ・マスクの着用、手洗い、うがいの励行を勤務時間外でも行う。
- ・勤務時間外においても3密となる場を避ける、同居者等にも同様に認識してもらう。

2 衛生管理

- ・園児が手の触れることの多い戸口、水道の蛇口、ドアノブ、スイッチ、トイレ等は登園前、降園後に消毒液で拭く。遊具等は状況に応じてその都度、消毒をする。

3 換気、密にならない工夫

- ・幼児が使用する部屋は、空気清浄機を設置し、常に2方向の窓、ドアを開ける。
- ・一つの遊具に幼児が集まりすぎないように、分散して遊べるように工夫をする。
- ・集合時は間隔を取って集まれるように座る場所に印をつける等工夫する。

4 手洗い

- ・正しい手洗いの仕方を絵や歌等を活用しながら幼児が楽しんで取り組めるようにする。
- ・新型コロナウイルス感染症について絵や教師の話等から幼児なりに理解できるようにし、感染症を極度に怖がったり、人との関わりを避けたりしないように配慮する。

5 その他

- ・気温が高い時や戸外での活動の際は熱中症対策のため、マスクを外すこともあります。適宜、水を飲めるように声をかけていきます。
- ・お迎え時は、保護者同士も間隔を取って並んでください。
- ・お子さんを幼稚園に登園させることに不安がある方は、遠慮なく園長に相談してください。
- ・父母の会の活動、保護者の集まりをどのように行うのかは役員会で相談し、改めてお知らせします。園内に入る時は検温、アルコール消毒の徹底をお願いします。体調に不安がある方、体調不良の同居家族がいる方はご遠慮ください。